

2013 年度事業報告

NPO 法人 つみきの会

2014 年 6 月 15 日

2013 年度は新たに 412 名の正会員の入会があり、正会員総数は年度末で 1587 名に達した。主な活動は次の通り。

A. 公開セミナーなどの一般向け啓蒙活動

4 月 2 日、神戸市勤労会館にて公開講座「知的障害を伴う自閉症－その理解と支援－」を開催。

井澤信三（兵庫教育大学准教授）「知的障害を伴う自閉症児・者の置かれている現状」

藤坂龍司（つみきの会代表）「自閉症－理解と支援の基本枠組み・問題行動への対処」

上村裕章（BEC 代表）「幼児期の支援」井澤信三「学齢期・成人期の支援」

6 月 16 日、川崎市生涯学習プラザにて午前中の総会に続き、午後、公開講演会を実施。

井上雅彦（鳥取大学医学部教授）「小学校に入ってから支援－親ができること－」

藤坂龍司（つみきの会代表）「つみきの会の近況」

2 月 23 日、ABA エージェンシー連絡会との共催で、国立オリンピック記念青少年総合センターにて、公開講座「ABA で子どもたちはどう変わるか」を開催。講師：井上雅彦他。

3 月 2 日、沖縄県男女共同参画センターにて公開講座「ABA 早期療育の可能性－発達障害の子どもたちの明日のために－」を開催。

藤坂龍司「ABA 早期療育の可能性」、杉本美花「我が家の ABA 早期療育体験と就学準備」

B. 定例会など会員向け交流活動

札幌、仙台、新潟、埼玉、東京、名古屋、北陸（金沢）、大阪、神戸、広島、福岡にて、おおむね 3～4 月に一度のペースで定例会を開催した。また岩手交流会を実施した。

つみきメーリングリストでは今年も活発な情報交換が行なわれた。

C. 講習会などの療育支援事業

8 月 29, 30 日に神戸にて第二回 ABA 支援者養成講座を実施した。

また 4 月と 7 月に東京でビギナーズセミナーを実施した。

D. 発達障害児・者への直接支援事業

昨年度も埼玉、東京、名古屋、大阪、明石にて毎月 1 回、発達相談を実施したほか、札幌、仙台でも不定期に発達相談を実施した。

E. 書籍・ビデオ・教材などの頒布事業

「つみき BOOK」、付属ビデオ、「つみきプログラム」、「発達障害児の支援に携わる人たちのための ABA 入門」などの冊子を会員および外部の療育関係者向けに頒布した。

また ABA セラピーの教材として名前カード、動作カードなどを製作、販売した。

F. 発達障害に関する調査研究事業

2014 年度から新入会員の追跡調査を実施する予定。その準備作業を行った。

以上、ご報告します。

2014 年 6 月 15 日

NPO 法人つみきの会代表
藤坂龍司